



平成二十三年度版『中小企業白書の概要』について

今年度の中小企業白書は、第1部で中小企業の動向及び震災の中小企業への影響を分析し、第2部で震災でも改めて認識された我が国の経済社会における中小企業の重要性を示した。さらに第3部で我が国の経済成長を担う中小企業の復興・発展の方向性をさぐっている。具体的内容は次の通りである。

第1部では、最近の『中小企業の動向』は、生産の持ち直しの動きが見られたが、震災の影響により大幅に悪化している。資金繰りも足下で大きく悪化し、完全失業率も高水準で推移している。また円高の進行や原油価格の高騰など先行きへのリスクがあるとしている。

第2部では、このような状況の中で、我が国企業の99.7%、常時雇用者の約7割を占めている中小企業は、多くの付加価値を生み出し、サプライチェーンの核を担っている現状を明らかにした。それが我が国の産業の基盤を支え、生活必需品の供給者、地域コミュニティの中心として、地域の消費や社会を支え、震災でも『中小企業の重要性』として再認識されたとしている。

第3部では、震災による厳しい状況の中で、我が国経済が『持続的に成長するための取組み』として、起業、転業、労働生産性の向上、国外からの事業機会の取り込みについての現状と課題について分析している。まず「起業、転業の促進」では、資金調達、人材、販売先確保が主な課題となる。それを成功させるには、それまでの経験、人脈や販売先の確保等、地に足の着いた取組みが重要となる。

「生産性の向上」では市場開拓、人材育成、技術開発の



目次

平成23年度版 『中小企業白書の概要』について	ページ 1
中小企業支援 ネットワーク強化事業	”
プレミアム商品券 予約販売受付開始	ページ 2
労働保険関係講習会	”
初心者向けパソコン 講習会(ワード)	”

経済産業省の中小企業海外展開支援

海外経験がない中小企業

中小機構へ応募

海外展示会 出展事前募集

国際化研修

・海外販路開拓
計画策定支援

アドバイス

・デザイン・改良
プレゼン資料の
アドバイス

支援計画策定支

・企業個別事業に
応じた支援提案

ジェトロの支援を受けて
海外展示会へ出展と商談会

効果が実感されるまで時間が必要となるため独力で労働生産性を向上させることが難しい場面もある。そのため、国等の効果的な支援が必要となる。最後に今後成長が見込まれる「国外からの事業機会」では、自らの強みと現地市場の嗜好を把握することが重要である。また国際化に取り組んでいない中小企業でも、国外からの財・サービスの輸入、外国企業や外資系企業との取引、外国人観光客への財・サービスの販売や提供等により、国内にいながら国外からの事業機会を取りこむことも可能であるとしている。



葛城地区商工会広域協議会
ホームページのお知らせ
<http://www.koryonet.or.jp/kouiki/index.htm>

変化への対応
商工会が目指す
三つのアクション

成長する企業づくり

商工会の
パワーアップ

商工会事業の効率化と
支援の充実・強化



『中小企業支援ネットワーク強化事業』

～経営力アップを目指す経営者の皆様をサポート～

専門家（中小企業診断士・弁理士・社会保険労務士・税理士・公認会計士 I Tコーディネーターの資格者等）による経営支援能力を補完・強化することを通じて中小企業の新事業展開・創業・事業再生・事業承継等の高度で専門的な経営課題への対応をします。

以下のような課題への取組みをお考えの場合には、是非一度ご連絡下さい。

- 新商品・新サービスの開発・店舗のレイアウト・POP・品揃え
- 海外展示会に出展・人材育成・I T活用等